

未来の自分に投資しよう

— I-liif (アイリーフ) で金融学習・資産運用 —

函館大学 商学部3年

日本経済史ゼミナール 渋田友莉亜

高橋綾花

金融リテラシーとは

金融商品やサービスの選択、生活設計などを適切に判断するために、最低限身につけるべき金融や経済についての知識と判断力のこと。

金融リテラシーが向上すると

- 質の高い金融商品の提供促進
- 家計金融資産の有効活用

→公正で持続可能な社会の実現に役立ち得る

金融リテラシー不足の実情(1)

家計資産に占める現金・預金比率

日本 52.5%

ユーロ圏 33.0%

アメリカ 13.1%

約4倍

日本は、現金・預金比率が高い
＝株式・投資信託の比率低い

金融リテラシー不足の実情(2)

金融教育の不足 <学習指導要領の問題点>

中学「公民」

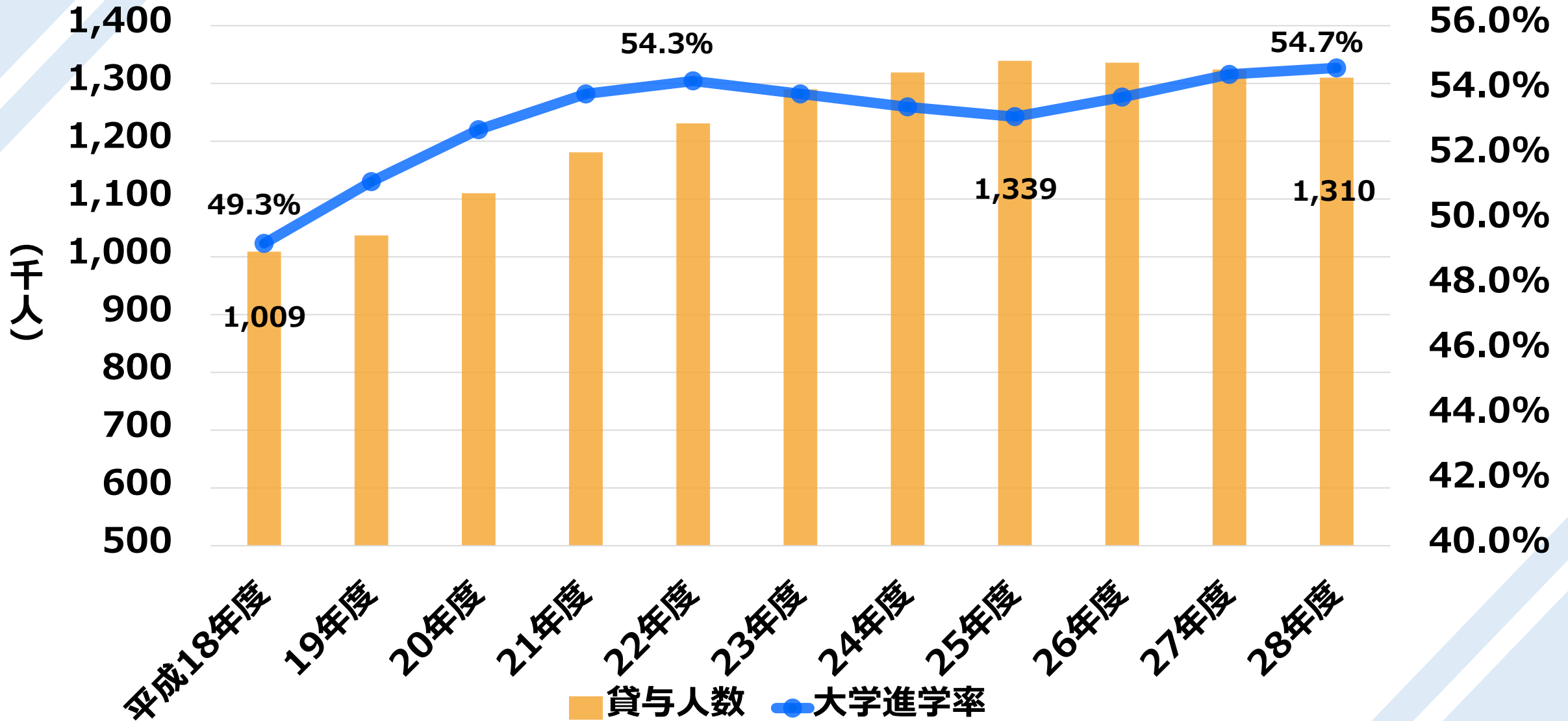
金利、インフレ・デフレの説明など

高校「政治・経済」「現代社会」

日本銀行と各種金融機関の役割・関係性など

資産運用に関する記述なし

奨学金貸与人数と大学進学率の推移



出典：日本学生支援機構「奨学金事業への理解を深めていただくために」、文部科学省「学校基本調査」をもとに作成

大学進学で1年間にかかる費用（単位：円）

	区分	学 費	生活費	合 計
大学 (昼間部)	国立	642,500	869,200	1,511,700
	私立	1,360,900	643,000	2,003,900

4年間で 国立：¥6,046,800 私立：¥8,015,600

大学進学は経済的負担がとても大きい

早くから進学資金の準備にとりかかる必要がある

わたしたちが住む函館市の場合

	大学進学率	1人当たりの年間所得平均額
全国平均	54.7%	¥4,216,000
函館市	43.1%	¥2,767,995

地域格差

10%以上の差がある

大学進学には年間¥1,500,000～¥2,000,000
経済的な負担がとて大きい
地域格差を是正するためには教育が不可欠

金融教育＋実践型資産運用・管理
アプリケーションシステム

アイリーフ

金融教育

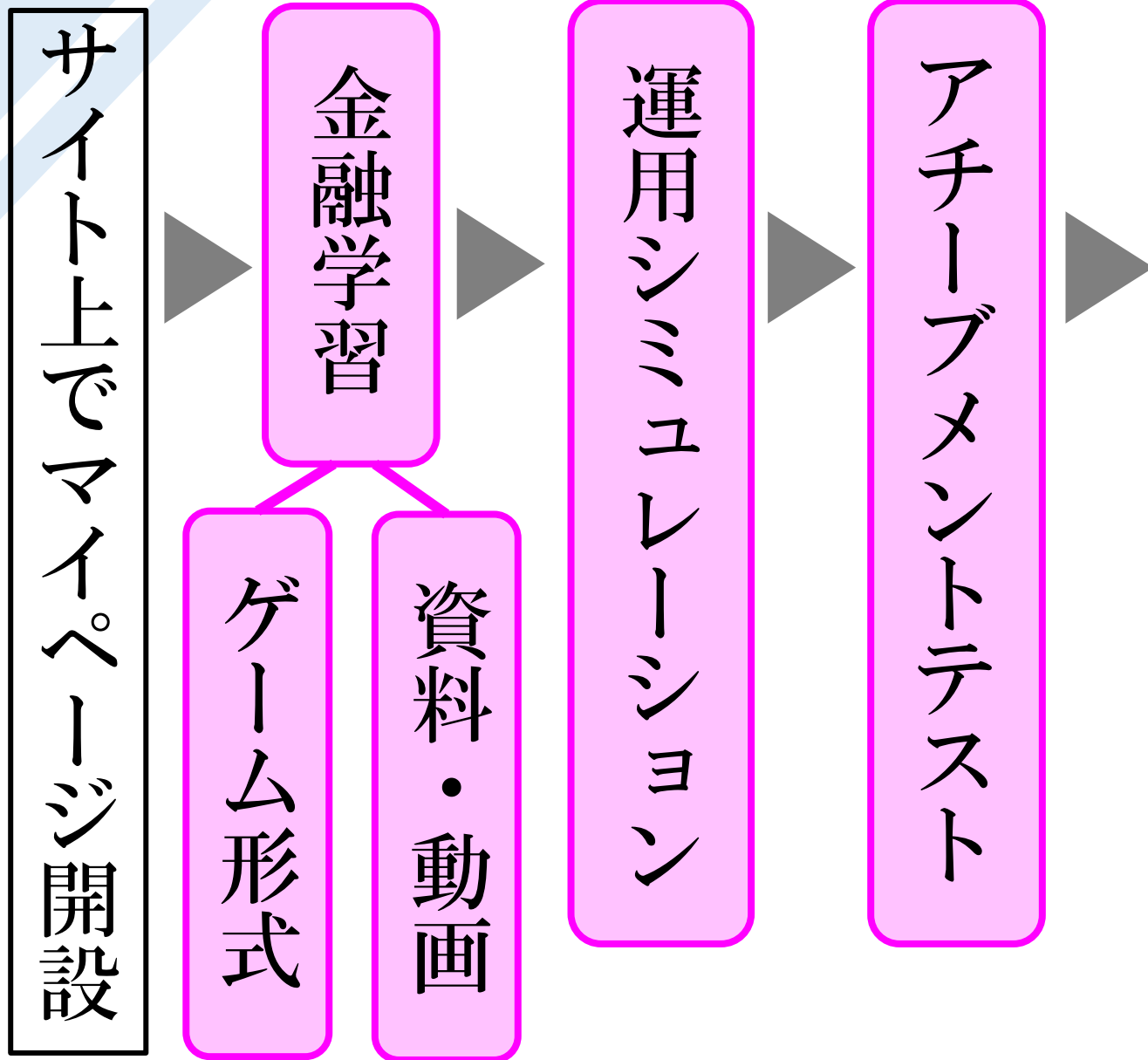
I-liif

大学進学の
夢を叶える

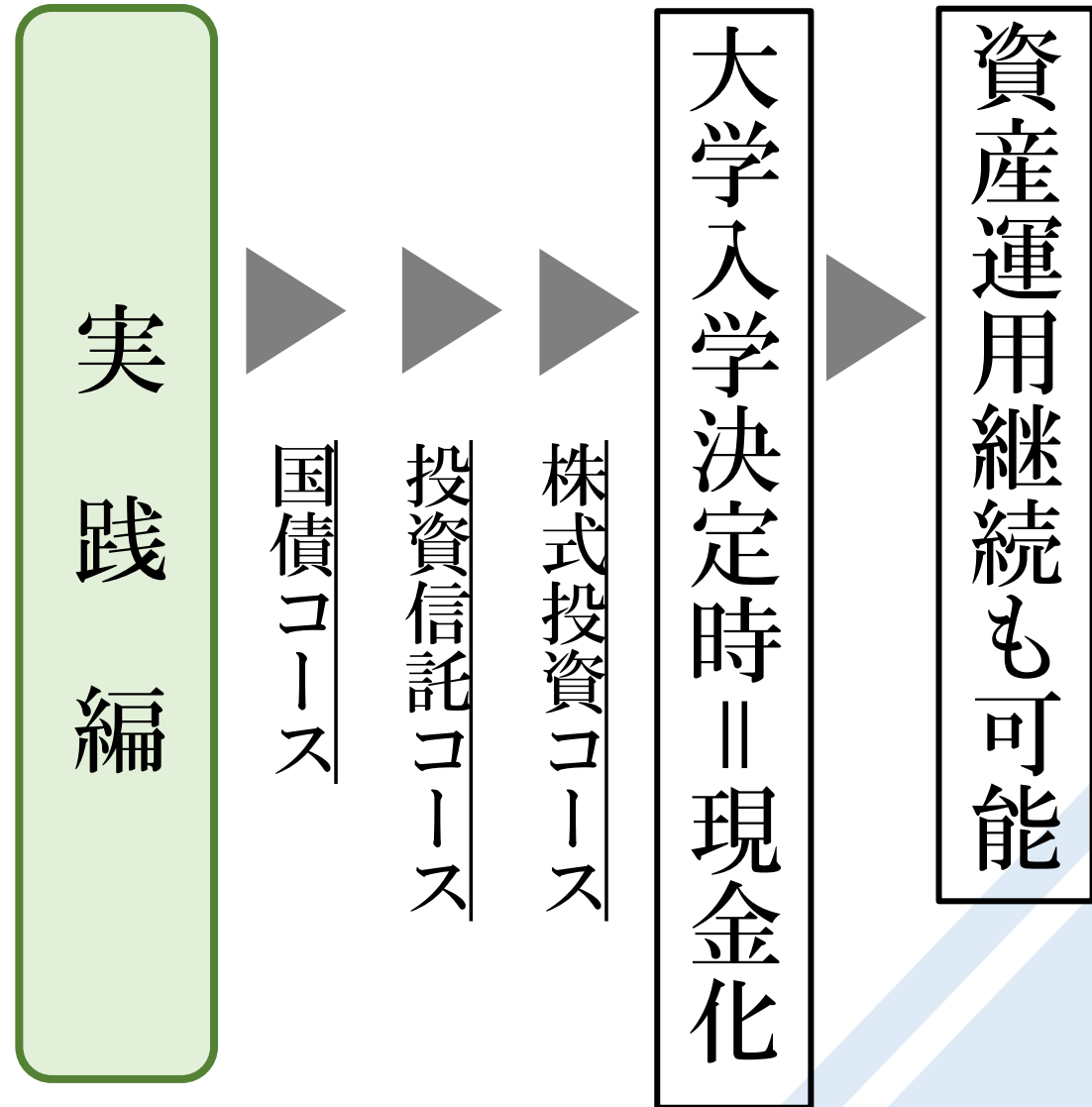
I'l invest in future

未来の自分に投資しよう

第1段階 金融学習・運用シミュレーション編



第2段階 実践編



I-liif利用の手順

- 所定のI-liifサイト上でマイページ開設
- 開始年齢は小学校4年生を想定
- 学生の間は継続して利用可能

金融学習

小学生向け : ゲーム形式
日本銀行キッズコンテンツ「にちぎんキッズ」

中学生以上向け : 動画や資料の閲覧
日本証券業協会
「基礎から、きちんと知りたい人の投資の時間」

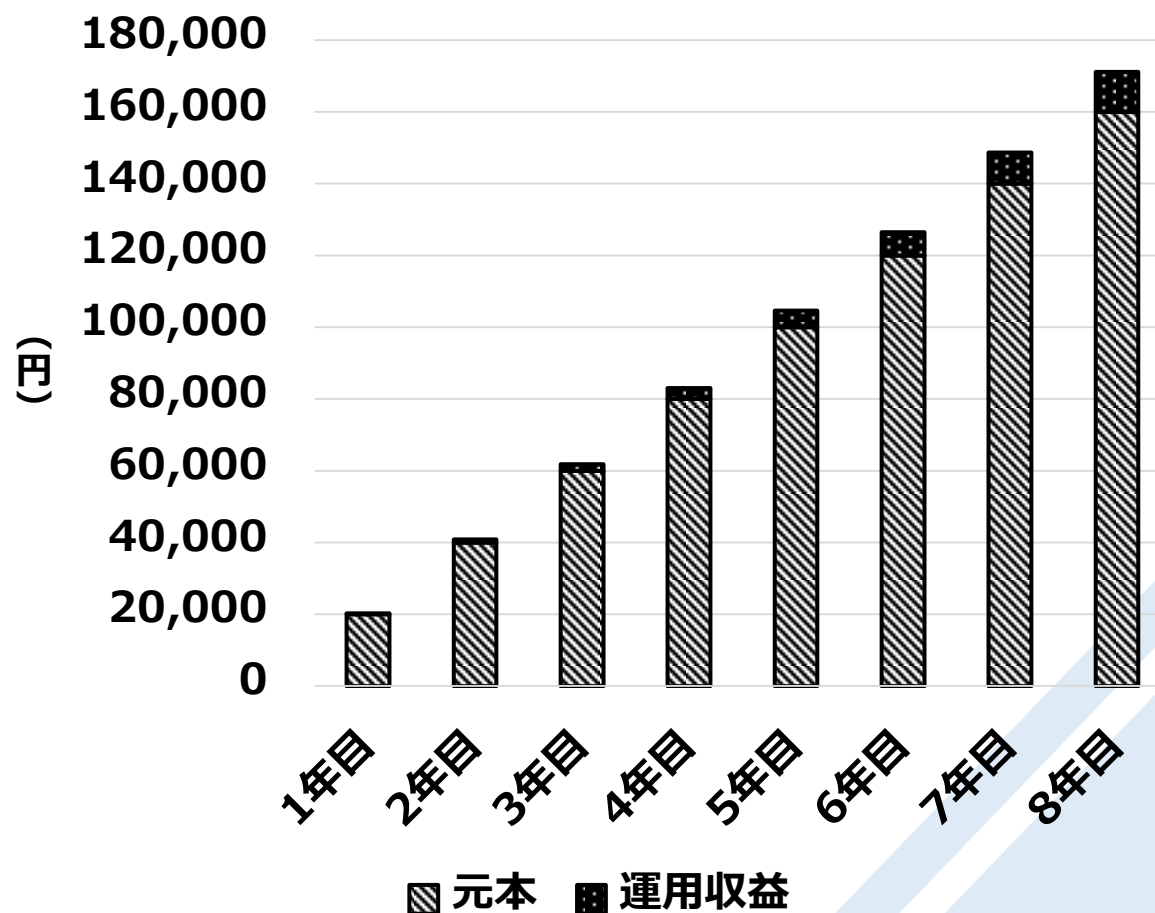
運用シミュレーション

目標額を設定してシミュレーションを行う

シミュレーション例

年間の積立額	¥20,000
想定利回り	1.5%
積立期間	8年

積立+運用収益
¥171,182



アチーブメントテスト

- ・アチーブメントテストの受験は小学校5年生以上
- ・Web上で受験可能

アチーブメントテスト例題①

Q. 債券の格付けで信用度の高い順に並んでいるのはどれか（S&Pの場合）

高 ←————→ 低

- (a) A-AA-AAA-B
- (b) AAA-AA-A-BBB
- (c) BBB-AAA-AA-A

答え. (b)

アチーブメントテストの例題②

Q. 年利0.04%の普通預金に100万円預けた。
その100万円が200万円になるのに約何年かかるか。

- (a) 800年
- (b) 1000年
- (c) 1800年

答え. (c)

【解説】 72の法則を用いて計算
 $72 \div 0.04 (\%) = 1800$ 年

実践編

- 国から元本¥100,000が国債の形で支給される。
 - ※国債コース、投資信託コース、株式投資コースの中から投資先を選んで運用する。
なお、年1回コースの再選択が可能。
 - 資産運用状況は随時マイページで確認できる。
 - 大学入学決定で現金化が可能。
 - * 大学に進学しない人は、元本を国に返却する。
- ※ 国債コースではI-liif限定の特別な国債の発行を想定。
若年層への投資促進のため、既存の国債よりも高い利息を設定し、投資上限額を年間¥100,000とする。

AさんのI-liif活用例

小学4年生

金融学習

- 両親のすすめでI-liifのマイページを開設
- アchievementテストに向けて金融学習を始める

運用

シミュレーション

- ¥200,000 (大学入学金に相当)程度を目標額に設定し、運用シミュレーション

小学5年生

アチーブメント
テスト

- Webサイト上でアチーブメントテスト受験→合格

小学5・6年生

¥100,000支給

年間¥10,000積立

- 元本 → 投資信託コース（年利1.0%）
- お小遣い¥10,000 → 株式投資コース（年利1.7%）

中学校入学以降

運用継続

年間¥20,000積立

- 元本 → 投資信託コース（年利1.0%）
- 積立額を¥20,000に増やす
→ 株式投資コース（年利1.7%）

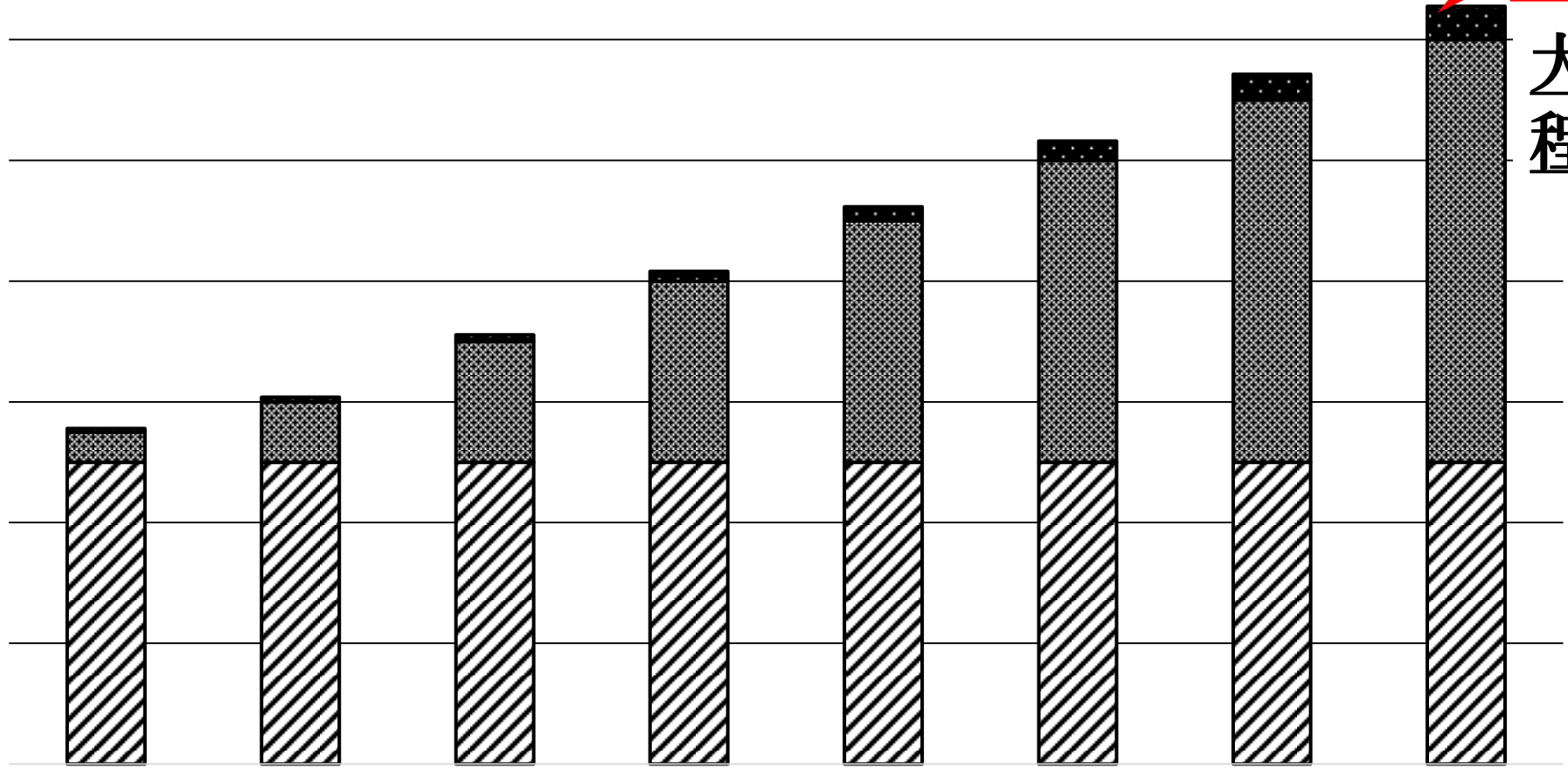
大学入学決定時

運用・積立分を
現金化

- 入学金等に充てる
- 大学入学後も資産運用を継続

8年間の運用・積立結果

(円)
240,000
200,000
160,000
120,000
80,000
40,000
0



¥258,042
大学入学金
程度に相当

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目

▨ 元本 ▩ 積立額 ■ 運用収益

I-liifの課題と実現可能性

- (1) システムの周知
親子説明会や教員向けセミナーの開催

各種金融機関の協力が不可欠

- (2) 財源確保
1千億円の財源が必要
高等教育無償化 → 制度不透明

I-liif導入の余地あり

結論

I-liifの特長・独自性

- (1) 金融教育＋積立・資産運用 → 複合的な機能
- (2) 積立・運用した資産の用途を大学進学資金に限定



金融リテラシーの不足

大学進学にかかる
経済的負担

解消できる

参 考 文 献

淡路剛久ほか『最新 現代社会』（実教出版、平成27年）。
伊東光晴ほか『最新 政治・経済』（実教出版、平成27年）。
中村研一ほか『現代 政治・経済 最新版』（清水書院、平成27年）。
中村達也ほか『中学 公民』（教育出版、平成28年）。

金融広報中央委員会 「金融リテラシー調査」の結果
https://www.shiruporuto.jp/public/data/survey/literacy_chosa/2016/pdf/16literacy.pdf

金融広報中央委員会 知るぽるとホームページ
<https://www.shiruporuto.jp/public/>

金融庁 カネールのKIN★YOUランドゲーム
https://www.fsa.go.jp/kin_you_land/

金融庁 最低限身に付けるべき 金融リテラシー
<https://www.fsa.go.jp/news/25/sonota/20131129-1/01.pdf>

金融庁 資産運用シミュレーション
https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/moneyplan_sim/index.html

厚生労働省 平成24年（2012）人口動態統計（確定数）の概況
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei12/index.html>

財務省 個人向け国債
<https://www.mof.go.jp//jgbs/individual/kojinmuke/index.html>

進研アドbetween情報サイト「どうなる?高等教育無償化」<上・下>
<http://between.shinken-ad.co.jp/univ/2018/07/musyoka.html>

大和証券 おカネのミカタ
<http://edu.daiwa.jp/>

にちぎんキッズコンテンツ にちぎんキッズ
<https://www.boj.or.jp/z/kids/index.html>

日本学生支援機構 奨学金事業への理解を深めていただくために
https://www.jasso.go.jp/about/information/_icsFiles/afieldfile/2017/11/14/s_gorikai2017.pdf

日本学生支援機構 奨学金貸与事業の概要
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/052/052_01/siryu/_icsFiles/afieldfile/2012/07/17/1323448_01.pdf

日本学生支援機構について 平成30年3月

https://www.jasso.go.jp/about/ir/minkari/_icsFiles/afieldfile/2018/03/20/30minkari_ir.pdf

日本学生支援機構 平成 28 年度奨学金の返還者に関する属性調査結果【概要】

https://www.jasso.go.jp/about/statistics/zokusei_chosa/_icsFiles/afieldfile/2018/03/19/h28zokuseichosa_gaiyo.pdf

平成28年度 学生生活調査結果

(独立行政法人 日本学生支援機構)

https://www.jasso.go.jp/about/statistics/gakusei_chosa/_icsFiles/afieldfile/2018/06/01/data16_all.pdf

日本銀行調査統計局 資金循環の日米欧比較

<http://www.boj.or.jp/statistics/sj/sjhiq.pdf>

日本証券業協会 投資の時間

<http://www.jsda.or.jp/jikan/>

日本取引所グループ 統計情報 (株式関連)

<https://www.jpx.co.jp/markets/statistics-equities/misc/03.html>

年収ガイド

<https://nenshuu.net/>

野村証券 個人向け国債キャンペーン

<https://www.nomura.co.jp/campaign/kojinmuke/>

マネーシミュレーター「みらい電卓」(野村証券)

<https://www.nomura.co.jp/learn/simulation/>

函館・高等教育プラットフォーム基本方針

https://www.cc-hakodate.jp/wp-content/uploads/2017/10/platform_kihonhousin.pdf

文部科学省 学校基本調査の手引

http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2018/05/07/1355976_01_1.pdf

平成28年度 学校基本調査(確定値)の公表について

http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/icsFiles/afieldfile/2016/12/22/1375035_1.pdf

朝日新聞 2018年2月12日

「奨学金破産、過去5年で延べ1万5千人 親子連鎖広がる」

<https://www.asahi.com/articles/ASL1F7SBXL1FUUPI005.html>

日本経済新聞 2017年4月20日
「奨学金返済、私大出身者の延滞率高く
学校に制度周知促す」

<https://www.nikkei.com/article/DGXLZ015516790Z10C17A4CR8000/>

日本経済新聞 電子版 2018年4月28日
「金融リテラシー、若者の9割「高くない」」

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ029980070Y8A420C1M0000/>

日本経済新聞 2018年9月12日
「電子版給付型奨学金で学業専念 20年度から拡充 高等教育
無償化を読み解く（下）」

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ035225400R10C18A9TCN000/>

毎日新聞 2017年1月30日
「魅力度1位」「幸福度最下位」民間調査で正反対

<https://mainichi.jp/articles/20170130/k00/00e/040/167000c?pid=14516>

毎日新聞 東京夕刊2017年9月19日
「ウラから目線 金融リテラシー」

<https://mainichi.jp/articles/20170919/dde/012/070/060000c>

毎日新聞 東京朝刊2018年8月22日
「保険離れ、食い止めろ 業界、出前授業に力」

<https://mainichi.jp/articles/20180822/ddm/008/020/089000c>



ご清聴ありがとうございました

